



今年の観音講旅行は「水沢観音」「長瀬清流下り」  
そして旅の最後は大規模な修復を終え、新たな姿でお披露目された

## 日光東照宮・参拝の旅

去る6月28日～6月30日の二泊三日の行程で「水沢観音ご参拝と長瀬清流下りの旅」でお寺の観音講の講員の方々30名を引率してきました。

水沢観音や長瀬の清流下りも普段中々経験出来ないもので貴重な体験でしたが、なんと言っても今回の旅のハイライトは40年ぶりとなる平成の大修理を終えたばかりの日光東照宮の参拝でした。

さいわい天気にも恵まれ、親切な巫女さんの案内で美事に修復された陽明門をじっくり拝観させていただきました。

さて、二層建ての陽明門の中央には高欄と呼ばれる欄干があり、「唐子（からこ）遊び」と言われる有名な子供の彫刻が横一列に並んでいます。中国風の服を着た子どもたちが、鬼ごっこやジャンケン、木馬遊び等々、楽しく遊びに興ずる姿が生き生きと彫られています。

遊ぶ子供の姿は平和な世のシンボル。それを彫刻で表現する

ことによって、未来永劫、人々が平和に暮らせる社会を作り上げることが徳川幕府の目指すところとアピールしたとのこと。巫女さんの説明に一同感服しました。

時代は変わろうとも仲良く遊ぶ子供の姿は平和のシンボル。とくに幼稚園生活の中にあつては遊びの中に学びの全てが含まれています。子供の遊びは生活そのものです。

私達も徳川家康公になった気分です。いま一度子供の遊びの価値を見つめ直し、清らかな心で正しく生き、自分自身に誇りを持つ人間になれるよう子供を育てて欲しいと思います。

そのためには、私達大人は子供たちが安心して仲良く遊べる環境作りに努力する義務があります。子供の「いじめ」の責任は学校だけにあるのではなく、私達一人一人にあることを改めて痛感した陽明門拝観でした。

来年も意義有る観音講旅行会を企画しますので、皆さん是非ご参加下さい。

（長泉寺住職）

# 峯のたより

私たちのお寺、長泉寺の会報誌。

新装刊

013号

2017年9月1日発行  
(平成29年9月1日)

〒981-1505  
宮城県角田市角田字長泉寺69番地  
電話 0224(62)1004  
FAX 0224(63)0063  
<http://www.chousenji.jp/>

曹洞宗 長泉寺  
六国峯



# 東日本大震災 七回忌追悼大法要

今年の3月11日は東日本大震災から満六年、七回忌でした。

長泉寺ではこれを祈念し「東日本大震災七回忌追悼大法要」を開催しました。

法要後には震災後から鎮魂像を作り続けている大沼 敏修先生（市内高倉在住）による講演と柴田町「明了館」の皆様による居合道「古流・夢想神伝流」が行なわれました。

## 七回忌追悼大法要

―長泉寺本堂―



参列された方々への住職の挨拶で追悼大法要が開始されました。



ご焼香の長い列ができました



追悼のお経が本堂に厳かに響きわたりました。

## 今の私に出来ること

―大沼敏修先生―



震災時の様子や支援活動そして木像の制作に至る経緯を切々と語られました。



講演の中でふれられた3体の仏像



庫裏の廊下にも展示されました



大沼さんの自宅に飾られた仏像群

「3・11」から「9・11」へ



今年7月末、仙台市内の教会のシスターが、来日していたアメリカ人神父を伴って訪れた。



神父は、400年ほどの歳月を経た松から掘り出した50センチほどの像を見ると、息をのみ、しばらく言葉を失い「死の嘆き、悲しみ、苦しみと同時に希望を感じる」と述べ、アメリカに連れいて帰りたいと言う神父に、一度は断つたものの「犠牲の形は違っても、慰霊の力になればいい」との考えから神父に木像を託した。

その木像は今、ニューヨークのブルックリンの教会で「東北のマリア」と呼ばれミサをささげる人々を静かに見守っている。

(産経新聞8月11日号より)



大沼 敏修先生

角田市高倉在住  
宮城県警に42  
年間勤務し、刑  
事として38年  
間、事件の現場に

身をおいた。平成23年3月11日東日本大震災を機に犠牲者の鎮魂を祈る祈像創作を開始、2万軀を目標とし、現在5千二百軀製作。(3月11日時点)

※先生の震災経験や、鎮魂の像を作成するに至った経緯等講演の全文は長泉寺ホームページ内「和尚さんの心に浮かぶこんなこと」のバックナンバーでご覧頂けます。

<http://www.chousenji.jp/>

## 居合道「夢想神伝流」 演武(みたましずめ)



真剣を使った迫力有る演武が行われました。



演武終了後、住職からの挨拶で無事法要が終了しました。  
今回、明了館の皆様が演じられた居合道とは、「居て合す」ということで、「居て」とは、座っている或いは歩行している際の体と心の状態を表す意で「合す」とは、如何なる状況にあっても俊敏に対応する当意即妙の意です。  
すなわち「居合」とは、自が如何なる状況にあっても、敵の不意の攻撃に速やかに対応できる体と心の在り様を意味しています。



剣道とは車の両輪の如く一体となるものですが、剣道が主に打ち合いなのに対し、居合は敵を切り倒す技で、刀法とともに手の内、間合、残心などに修行の深さを求められます。  
居合道は、修行を通じ冷静な判断力や機敏な行動力を養い、如何なる状況でも自己を見失わず正しい行動がとれる人間を育てる「人間道」でもあります。

夢想神伝流は、居合の始祖・林崎甚助重信公を流祖とし、現代居合の祖といわれる中山博道先生によって体系づけられた。古くは林崎流、夢想流、林崎夢想流とも称せられていた。数ある古流の中で、東の夢想神伝流、西の無双直伝英信流と例えられ、この二つが現代日本の居合道二大流派を形成しています。

尚、明了館の皆さんは毎週日曜日ミネ幼稚園にて稽古を積まれています。興味のある方は是非見学へお出かけ下さい

### 「明了館」・柴田町の皆さん



荒木 宏忠 先生



早坂 敏雄 先生



佐藤 善一 先生



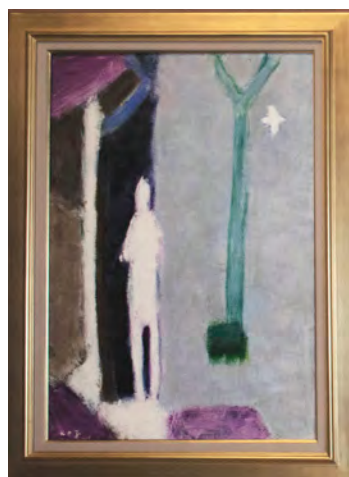
檀信徒および有縁の皆様方から、  
たくさんのご喜捨を賜りました。  
平成28年11月12日から平成29年6  
月30日までの芳名帳より、項目ごと  
に五十音順で掲載いたします。

※物品等 …… 米、野菜、果物、海産物、酒類、茶、ジュース、菓子、生花、商品券、生活用具、書籍など  
※その他 …… お地藏さんの着物、仏具敷、清掃具、自筆本、自筆書画など手作りのもの





|          |          |         |         |         |         |         |         |         |         |         |          |          |          |          |         |          |        |         |          |          |         |          |         |          |          |         |         |          |          |          |         |        |
|----------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|--------|---------|----------|----------|---------|----------|---------|----------|----------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|--------|
| 伏見 充子 様  | 藤野 浩 様   | 藤野 秀 様  | 藤田 光雄 様 | 藤島 真一 様 | 平賀 陽子 様 | 日野 幸一 様 | 東 隆真 様  | 繁昌院 様   | 満興寺 様   | 馬場 未江 様 | 花のおおとも 様 | 花の膳 様    | 長谷部 房子 様 | 葉坂 恒夫 様  | 萩山 賢一 様 | 野村 直樹 様  | 野川 亘 様 | 根元泰蔵商店様 | 沼崎 早由里 様 | 二瓶 信子 様  | 西塚 きよ 様 | 二階堂 土門 様 | 南城 三三 様 | 成川 正 様   | 成田 浩代 様  | 永山 郁雄 様 | 中村 克雄 様 | 中原石材店 様  | 中畑 博幸 様  | 中畑 澄子 様  | 中野 眞一 様 | 中地 清 様 |
| 目黒 サノ子 様 | 目黒 和繁 様  | 目黒 修 様  | 名川寺 様   | 村岡 眞實 様 | 武者 淑子 様 | 弥勒寺 様   | 水戸 安子 様 | 松本 芳子 様 | 松崎 三夫 様 | 松崎 安典 様 | 松崎 ときわ 様 | 松岡 孝雄 様  | 松井 栄 様   | 町田 忠克 様  | 増子 薫 様  | 増子 あい子 様 | 曲木 茂 様 | 前嶋 敬子 様 | 本間薬局 様   | 本田 市夫 様  | 本田 正久 様 | 本田 ケイ子 様 | 堀田 勢子 様 | 細野福蔵商店 様 | 細川 正子 様  | 細川 志め 様 | 保志 可也 様 | 星 昭男 様   | ほこだて仏光堂様 | フローラ角田 様 | 仏心堂 様   |        |
| 渡辺 政志 様  | 渡辺 てる子 様 | 渡辺 陞二 様 | 渡辺 喬子 様 | 和田 優美 様 | 若松 孝一 様 | 龍雲寺 様   | ララさくら 様 | 米山産業 様  | 吉松 聖博 様 | 吉野 昭一 様 | 吉田 義徳 様  | 吉澤 けさ子 様 | 横山 りん 様  | 幼児体育研究所様 | 遊膳 様    | 山田 福子 様  | 山田 久 様 | 山下 道也 様 | 山崎 光男 様  | 山口 百合子 様 | 矢野 光子 様 | 森谷 栄 様   | 盛田 正敏 様 | 盛田 敏彦 様  | 森田 きよ子 様 | 森 望 様   | 森 輝子 様  | 桃井 三津子 様 | 最上 六千男 様 | 目黒 文子 様  | 目黒 淳一 様 |        |



総代長・鈴木俊輔さまより  
 一金 一千万円  
 臥牛門再建工事  
 ご寄付金として  
 角田第十四代  
 石川邦光公自筆  
 「布袋図」掛軸  
 以上ご寄進をいただきました。  
 篤く御礼申し上げます。

※関根光次さんの作品は、ここに掲載した作品を含め全6点を庫裏にて展示しています。ご来山の際は是非ご覧ください。



お願いします！  
 長泉寺山門前左側に大きなお地藏様がお立ちになっています。風雨に負けず、いつも私達の願いを守って下さいます。  
 どうぞ赤いお着物をプレゼントして下さい。



角田第十四代石川邦光公自筆「布袋図」掛け軸



ここに掲載させていただいた皆様だけでなく、匿名で喜捨された方々もいらっしゃいました。また、お一人で何度も喜捨された方もたくさんおられますが、同項目内で重複するご芳名は割愛させていただきました。すべての皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。





「和尚さんの心に浮かぶこんなこと」は、現在ホームページにて随時更新されていますが編集の都合により、掲載が見送られたエッセイを番外編としてお届けします。

「3月11日」

平成29年3月11日

おはようございます。

今日は3月11日、6年前東日本大震災が発生した日です。その日は岡山県矢掛町にある洞松寺というお寺で研修をしておりまして、その地震を経験しておりません。私がいりろろな交通手段を工夫して長泉寺に帰ってきたのは13日の早朝4時ごろでした。ですから当時のことを家族やお坊さん達がお話をされて「すごかった」「怖かった」などと言う話をしている時には私はじっと静かにうなだれるしかありません。

この時、お寺の庫裡と山門は大きくダメージを受け全壊に近い状態でしたが市の評価では一部損壊という

ことで、まあその判断にも色々あるでしょうけれどもお寺としてはその修復に結構な費用がかかりました。幸い落成して間もない新しい本堂と書院は被害にあわず私たちは書院に避難して震災後の生活を続けました。

お寺として何が出来たかという事が一番の課題でありました。お寺にあるありつたけのろうそくを私の友人が外科医でありましたのでその病院に差し上げました。後日「闇夜の中でろうそくの光に緊急医療」という大きな見出しで友人の病院は毎日新聞に大きく掲載されました。もちろん、そのろうそくが長泉寺から提供されたなどということは一行も書いてありません。けれどもそれはそれで良かったと思います。

で、お寺はこういう時こそ普通のように朝6時には鐘をつき夕方鐘を五時には撞くとういうことをいろんな状況の中でも当たり前のように興じるということが大事なのではないかと言うことで震災後は一日も休むことなく鐘をつきました。私はそれが少しでも震災で心身ともにダメージを受けた方々の心の安らぎになることができたのではないかと信

## 永代供養墓 長泉寺「永平之塔」

自分の人生を充実させて、より安らかに生きるために。

墓所選び、もうひとつの選択。

この永代供養墓は、国産最高級の庵治石を使用しております。

世界でも花崗岩のダイヤモンドと呼ばれ、未来に向かって価値の出る永代供養墓です。

また、永代供養墓に彫られた「永平」の文字は、書家の榊莫山先生の書です。

長泉寺「永平之塔」永代供養費用(管理費無し)

1霊 **100万円** ご家族様  
2霊以上 **200万円** 何霊でも

### 永代供養のQ&A

- Q1: 長泉寺で葬儀を執り行わなかった。  
また、お檀家でもなく納骨は出来ますか?  
A1: 出来ます。宗旨・宗派も問いません。どなたでもご利用頂けます。
- Q2: 納骨後の供養はどうなりますか? 別途に管理費は掛かりますか?  
A2: 毎年無料のご供養会があります。  
\*ののさま涅槃祭…年1回「お盆」  
\*永平之塔…年3回「春彼岸」「お盆」「秋彼岸」  
\*管理費は掛かりません。
- Q3: 市外に住んでおります。お骨だけお送りしたら納骨はしてもらえますか?  
A3: ご相談下さい。
- Q4: 生前予約は出来ますか? 前もって供養費の支払いは出来ますか?  
A4: はい、出来ます。
- Q5: 墓地管理、墓じまいについてアドバイスを頂けますか?  
A5: お気軽に窓口にご相談下さい。

## 長泉寺 東墓地 一般分譲のご案内

1区画 1.82m×2.12m(3.85㎡) お一人様2区画までお求め出来ます

永代使用料 **80万円** 及び  
管理費年 **5千円**

設備 駐車場、駐輪場、水汲み場、手続 特長 通路花崗岩版敷全面バリアフリー 墓所 長泉寺東向い(台山公園北隣り)

- 墓地内は段差もなく平坦地のため老若男女、安心してお墓参りができます。
- お遺骨の有無にかかわらず、どなたでもお求めいただけます。
- 墓地お求め後の仏事は全て長泉寺が執り行います。

段差のない全面平坦地、水道完備で気持ちよくお墓参りをしていただけます。

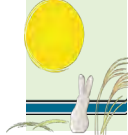




じて疑いません。

いろいろな食器や物資を送らせていただきました。少しでもお役に立てたかなと思うばかりであります。災害が起きないことを祈る。災害が来ても慌てないようにあるいは防ぐようにいろいろな環境を整えると言うことももちろん大事なことだと思えますけれど、どんな災害にあっても落ち着いた行動をしてお互いに協力し合う心、これを持つことが一番大切なのではないかと思います。

## お知らせ



### 永代供養墓

#### 『ののさま涅槃苑』のご案内

既に資料をお配りさせて頂きご存じの方も多いと思いますが、この春、東墓地に集合合葬（合祀）式の永代供養墓が完成しました。

宗旨・宗派を問わず誰でもご利用出来ます。墓じまい等をご検討の際は長泉寺へご相談下さい。

本号にも詳細を掲載しています。

### 峯のたより・編集後記

長泉寺住職 奥野 成賢

今年、二回目の峯のたよりをお届けいたします。

今回は長泉寺で今取り組んでいることについてお知らせし、編集後記とさせていただきます。

●坐禅堂の屋根替え工事を行います。それに伴い「坐禅会」は工事が終わるまでお休みとなります。

●本堂の畳替えを行います。

●今後五年程度をかけ、長泉寺中央墓地にある前方後円墳の復元とお参りしやすい墓地環境の整備を進めて行きます。

詳細は次号で報告いたします。

### 行事予定

|        |      |
|--------|------|
| 9月中旬頃  | 観月調経 |
| 9月20日～ | 秋彼岸会 |
| 12月8日  | 成道会  |
| 12月31日 | 除夜の鐘 |

毎週日曜日・・・午後5時～ 坐禅会  
(坐禅後に法話、茶話会あり)  
毎月1日と15日・・・朝6時～ お経を読む会

お釈迦様のそばで故人様も寂しさを感じません。



明るく清潔な空間で、多くの方に気持ち良くお参りして頂ける

ねはんえん

## 永代供養墓「ののさま涅槃苑」

涅槃像（石彫刻仏5.5m 台座まで6.0m）

集合合葬（合祀）式の永代供養墓です。

但し、埋骨後の改葬は出来ません。

また、宗旨・宗派を問わず誰でもご利用出来ます。

「ののさま涅槃苑」永代供養費用（管理費無し）

1霊 30万円  
ご家族様2霊以上 何霊でも 50万円

お位牌代・故人法名彫刻費は別途料金がかかります。

### 現地 ご案内図



（アクセス）  
●阿武隈急行角田駅より  
車で1分、徒歩5分  
●山元ICより車で15分

■お問い合わせ

曹洞宗



長泉寺

角田市角田字長泉寺69  
TEL.0224-62-1004  
FAX.0224-63-0063

ホームページ  
<http://chousenji.jp/>

長泉寺

検索

終活、墓じまいをお考えなら長泉寺へご相談ください。